

公表: 26年 / 月 / 日
事業所名 アップル上汐

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

		保護者等数(児童数) 3人	回収数 2人	割合 66.7 %			
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	2					・活動スペースを安全に確保するために、活動毎に子どもたちにわかりやすくエリアを分けている。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	2					・1日平均6人の支援員を配置している。 ・介護福祉士、教職、勤続年数5年以上のスタッフを配置。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2					・活動エリアごとに床の色を変えている(何色で何の活動をするのか見てわかる) ・帰りの送迎表や車内での座席表等も確認できるように写真で提示、活動は個別のスケジュールを作成する等、本人にわかりやすくしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2					・毎日の清掃、消毒の徹底 ・個室で集中して学習したり、机は全て壁向きに設置する等、落ち着いた環境で活動に取り組めるよう構造化している。 ・運動スペースは広く確保している。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	2					・半年に一度モニタリング、アセスメント、個別支援計画の作成 ・細かく丁寧なアセスメントを実施し、社内会議で検討、必要であれば関係者会議を開いている。 ・気になること等があれば、随時保護者と情報共有し(連絡帳、電話、SNSを活用)対応している。
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2					・支援内容は、スローステップを心掛け、できること、少し頑張ればできること、好きなことを取り入れるようにしている。 ・支援員によって対応が変わったり内容の変化がないように、誰が見てもわかるように具体的に設定、記載している。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2					・システムを導入し、日々の記録を記入する際に、支援計画の内容も確認できるようになっており、意識した支援を行えるようになっている。 ・毎日の朝礼や支援の振り返り等で、進捗状況を確認している。 ・個別スケジュールにて、支援計画の内容を取り入れている。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	2					・外出活動や製作活動、みんな遊びやお手伝い等を個別スケジュールに取り入れている。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2					・近所の公園や外出先で健常児との交流がある時もあるが、積極的に機会を設ける等の取り組みは行っていない。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	2					・契約時に丁寧に説明を行い、質問や確認も受け付けている。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	2					・明確な目標と、その目標達成のためのプロセス、具体的な支援方法を説明している

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	2					・ペアレントトレーニング等の研修のお知らせがあれば配布。 ・行う予定があつたが、コロナ禍の中支援員もなかなか研修に行けず、先送りになっている。次年度は行う方向で検討中。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合いい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2					・連絡帳での報告に加え、伝達が早い方が良いとされる内容(例えばケガや体調)については電話連絡、SNSを活用し事前に共通理解を図っている。 ・質問や相談は隨時受付ている。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	2					・半年に一度の面談、相談や困りごとがあればその都度対応している。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	2				・コロナ化の中では難しいと、思いますので、仕方ないですね	・必要ないという保護者の方の意見等もあり、検討を重ねていたが、次年度は開催する方向で検討中。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	2					・ひやりはっとの作成 ・苦情対応になる前に、日頃から保護者様と連絡を密に行い、信頼関係を築いている。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	2					・電話、SNS(連絡帳含む)の活用(保護者様) ・絵カードの提示、その他視覚支援等
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	2				・楽しんで親子で見ています。	・TwitterやInstagramでの情報発信 ・2021年12月～HUGシステム運用にて活動記録を発信 ・不定期ではあるが事業所通信として『アップル通信』作成、配布
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	2					・個人書類等は鍵のかかった棚に保管。 ・配布物について誤って入れ間違い等が生じても個人情報が守られるように別封筒に入れている。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	2				・訓練なども取り組んで頂いており自宅でも、話してもらっています。	・年2回設備点検を実施 ・事業所通信にて保護者へ報告、説明
非常時等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	2				・活動中、災害があった場合の引き渡し等の心配はある。	・年2回避難訓練の実施
	22	子どもは通所を楽しみにしている	1	1			・時々は、嫌な日もありますが励ましながら少しずつ、アップルに行く日を理解してきました。	・学校を休ましても子どもがアップルには行きたいと言っていると、保護者様から聞かせていただいたり、日数を増やしたい、お出掛けには声をかけて欲しい等の意見もいただいている。
満足度	23	事業所の支援に満足している	2				・現在、本人が毎週土曜日は、アップルがあるため、勉強や、他人とのやり取りご挨拶など、この一年ですごく成長を感じています。自由奔放な娘ですが、いつもいつも、お世話になり感謝しております。生活支援員をしてる母から、見ても先生方が、若くて、優しい方々で安心しております。	・子どもたちはもちろん、保護者の皆様にも「安心、安全」に過ごしていただける事業所を心掛けている。 ・保護者の方にとってはご自身の命より大切なお子さまをお預かりしていることを意識し、支援や対応にあたっている。 ・個別に必要な支援を計画に取り入れ、可能な限り実施している ・買い物支援、交通支援、SST、学習支援、運動療育、ペクス、自立支援等 ・貴重なご意見をいただき有難く感じている。ご希望に添えるよう、また行うそのイベント等を通じて、利用児童の成長を促したり、社会体験、いろんな経験を積めるように工夫して考えていきたいと思っております

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その